



泰山木

ホームページ <https://bakuro-e.takaoka-school.jp>

感謝の気持ちを伝えよう（始業式講話より）

校長 西川 敦子

2学期の始業式で、子供たちに次のような話をしました。

【大切な命を守ろう】

全校の皆さん、おはようございます。各学級から、元気な声が聞こえてきてとてもうれしいです。夏休み中、全校のみんなが元気に、事故・事件もなく過ごしてくれたことに感謝しています。

この夏休みは、暑い暑い夏休みでした。ずっと「熱中症アラート」が出ていました。台風もありました。日本の各地で水害や土砂災害も起きました。まだしばらくこの暑さが続くようです。台風も次々発生しています。ですから、自分の命、友達の命、家族の命を守る行動を続けていきましょう。

【「貢献の心」を大きく育てよう】

さて、夏休み前に、校長先生から皆さんに一つお願いをしました。

「頑張る心」「思いやりの心」は、皆さんの中に十分育っています。そこで、夏休みはさらに「貢献の心」を育て、家族のため、地域の人のためになることを行ってください、とお願いしました。みなさんは、どんなことができたかな。町内のお年寄りといっしょにラジオ体操を続けた人もいるでしょう。町内の行事やボランティア活動に参加した人もいるでしょう。4年生の「環境チャレンジ10」をはじめ、節電や節水、食品ロス防止等に取り組んだ人もいるでしょう。このような活動は、全て、貢献の心につながります。担任の先生と、どんなことができたのか、このあと話し合ってみてくださいね。そして、2学期も「貢献の心」を大きくしていきましょう。

【感謝の気持ちを伝えよう】

なぜなら、皆さんが、学校で、当たり前前に勉強したり遊んだりできるのは、教職員のサポートもそうですが、実は、見えないところで皆さんの家族や地域の皆さんが、学校の教育活動に協力してくださっているからなのです。

そこで、2学期は、全校のみんなで、地域の皆さんに、お返しをしたいと思います。

学習発表会で日頃の学習の成果を見ていただく。ジュニア福祉活動、ボランティア活動を行って、地域の方々に笑顔になっていただく……など、6年生を中心に、地域の皆さんにどんなお返しができるか考え、行動に移していきましょう。

それでは、元気に、2学期を始めましょう。

学校では、10月の学習発表会に向けて、練習や準備を進めています。保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力があるからこそ、実施することができるのです。発表会を通して、子供たちと共に、感謝の気持ちを伝えたいと思います。



博労っ子日記「たいさんぼく」



【8月14日】全校 「ぱくろう思い出館」開館



酷暑の夏でしたが、今年度は多くの方が来館されました。小学校時代の思い出話に花が咲いていました。在校児童の姿も見られました。思い出館の一角にある本校の年表の更新も行いました。

【9月1日】全校 避難訓練（シェイクアウト富山）



9月1日は、防災の日です。

本校では校下の防災士を講師に「地震発生・地震後の水害対応」避難訓練を行いました。訓練後、5・6年生は、博労校区で想定される自然災害や避難所の役割、防災士の活動内容等を教わりました。

【9月6日】3年 校外学習



3年生は、地域のノート工場と農産物直売所に出かけました。積極的に質問したりメモを取ったりする姿が見られました。

【授業風景】音楽専科・英語専科の授業

今年度も、高い専門性を備えた専科教員から学ぶ機会をもち、教育活動の充実に努めています。



音楽専科の先生と3年生



ALTの先生と4年生



英語専科の先生と5年生